

令和3年度全国保健所長会総会 健康局長挨拶

令和3年12月20日（月）

（HP掲載）

全国保健所長会総会の開催に当たり、一言御挨拶申し上げます。

皆様方には厚生労働行政全般にわたり、平素から格段の御理解と御協力を賜っておりますことを、厚く御礼申し上げます。

まず、今般の新型コロナウイルス感染症対策において、これまでに経験したことのない感染拡大の状況の中、保健所の皆様が地域での対応の最前線で、健康観察や積極的疫学調査等の過大な業務に日々御尽力されていることに心から感謝申し上げます。

厚生労働省としても皆様とこの状況を乗り越えるべく様々な取組を行って参りました。

保健所業務が大変ひっ迫した春から夏の感染拡大の際には、厚生労働省からも本庁や保健所に対して相談支援等を実施するとともに、職員等を現地へ派遣し、保健所と地域の医療機関との連携に係る支援等を行うなど、尽力させていただきました。また、感染拡大時に保健所業務を支援する専門人材派遣の仕組みである IHEAT（アイヒート）について、本年度より本格的に開始し、これまでに延べ1,400名以上の登録者が派遣されています。

さらに、今後も感染拡大が反復する可能性があることを前提に、各自治体において、保健所体制の整備も含めた「保健・医療提供体制確保計画」を策定いただきました。

厚生労働としてもこの計画の実施に資するよう、全庁的な体制整備の仕組みの構築や業務の効率的な実施等について、引き続き必要な支援を行ってまいります。

加えて、新型コロナワクチンの接種については、これまでも多大なご貢献をいただいているところですが、令和3年12月より追加接種も始まり、各自治体・保健所のお力添えなくしては、新型コロナワクチンの接種という国家プロジェクトは為し得ない状況です。引き続き、管内の接種の推進に向け、更なるご尽力・ご協力をお願い申し上げます。

これらの施策のほか、その他の疾病対策など、保健衛生施設への皆様方のご理解、ご協力を改めてお願い申し上げます。

最後に、本日ご出席の皆様方のご健勝と、今後のますますのご活躍を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

令和3年12月20日

厚生労働省健康局長 佐原 康之